

SINOPSIS

アニメとライブアクション「オオカミ少女と黒王子」を比較分析。

アフィオル・ダワンダ・ダジャサプトラ

1442014

序論

このテーマを選んだ理由は、「オオカミ少女と黒王子」は複合的なストーリーがある。アニメ「オオカミ少女と黒王子」は2014年10月5日に制作され、2016年12月21日に終了し、合計12のエピソードである。そのあと、ライブアクション「オオカミ少女と黒王子」2016年5月28日にリリースである。どちらの作品も同じ作品であるが、アニメやライブアクションのバージョンでは、内在的要素に違いがあり、例えば、キャラクターの変更やプロットの変更などがある。この比較を行うために、記述方法を使う。

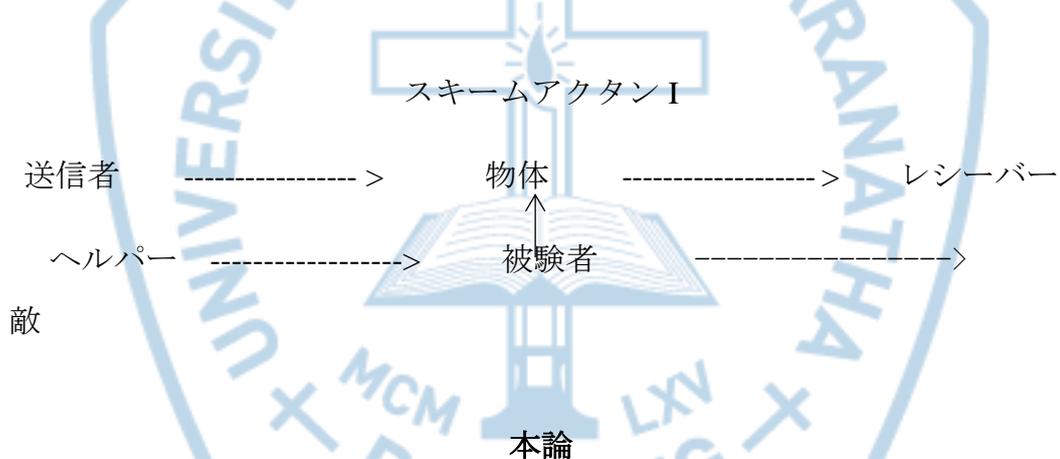
この方法は文学作品の記述の分析に焦点を当てる。そして、重要ないくつかの要素によって構築されている。詳細に分解または記述することを目的としている。この場合、内在的要素は最も重要な文学的記述の一つである。

次に、著者は、比較方法を使用する。比較方法は、特定の現象の発生または外観を分析することによって原因と結果の基本的な解答を記述する方法である。この場所、この2つの問題の比較はその違いを引き起こすので、その違いは因果関係を分析することができる。

この研究で、研究者はプロットとナラトロジーの議論を用いる。プロットは内在的要素で、ストーリーの一連の段階の一つである。プロットは、通常、小説、短編小説、原稿などの文学作品で見つけることができる。プロットはいくつかの段階で構成されており、最初から最後までの一連のストーリーである。プロットもいくつかのタイプがある。

ナラトロジーはラテン語の「ナラティオ」と「ロゴス」から由来する。「ナラティオ」とは、物語、言、「ロゴス」とは知識と意味する。ナラトロジーは言語的な類推に基づいて発展し、述語、主語と目的との関係である。ナラトロジーでは、著者はテキスト内の固有の要素を明らかにすることができ、そしてそのプロセスはプロットと品性に影響する。

1960年、A. J. Greimas は、ウラジミール・プロップの理論に基づいて、アクタンディアルを発明した。アクタンディアルは理論的に実際の出来事を分析する道具である。タンディアルモデルで、一つのイベントでは、アクタンと呼ばれる6つのコンポーネントに分解される。Greimasの理論でアクタンは六つあり、(1) 被験者、(2) 物体、(3) 送信者、(4) レシーバー、(5) ヘルパー (6) 敵である。そして、その六つのアクタンはこのスキームで使う。



この研究のデータはアニメ「オオカミ少女と黒王子」とライブアクション「オオカミ少女と黒王子」を使う。そして、この二つをアクタン理論で比較する。

1. アクタン I

分析されると、ヘルパーと敵に違いがあることがわかる。アニメ版では、放課後、サンダがすぐに帰って、エリカが一人で写真を探していたので、ヘルパーは現れなかった。

2. アクタン II

両方のバージョンの違いは、受信者、敵と送信者から見ることができ、プロットからも見るができる。最初の状況では、ライブアクションとアニメは同じである。しかし、登場するキャラクターはカミヤではなく、キムラはずである。

3. アクタン III

アニメ版では、サンダはエリカと同じ大学に通っているはずが、ライブアクション版では違う。サンダは別の高校に通った。そのせいで、エリカのヘルパーが変更した。また、アニメ版では、エリカは恭也を世話するときは、ただ二日にかかる。しかし、ライブアクション版では三日にかかる。

4. アクタン IV

ライブアクション版では、恭也とエリカがまだ付き合っていないときレイカが登場である。しかし、アニメ版では彼らたちはもう付き合いしている。そして、アニメ版では、レイカとあつた人はエリカ、サンダ、恭也、カミヤである。しかし、ライブアクション版では、ただエリカとタケルである。

5. アクタン V

アニメ版では、エリカとクサカベが会ったことは非常に違う。アニメ版のクサカベは、彼がエリカたちに紙を渡すときに登場する。そしてライブアクション版では、エリカがレイカに連絡時や、エリカが彼女の友達に本当のことを言ったときと恭也とデート予定もない。

結論

6. アクタン Iの違い

アニメ	ライブアクション
ヘルパーは出ない。	ヘルパーは出る。

7. アクタン II の違い

アニメ	ライブアクション
キムラは送信者とレシーバーである。	カミヤは送信者とレシーバーである。

8. アクタン III の違い

アニメ	ライブアクション
ヘルパーはサンダ。	ヘルパーはほかの生徒とタケル。

9. アクタン IV の違い

アニメ	ライブアクション
-	-

プロットの中に違い。

10. アクタン V の違い

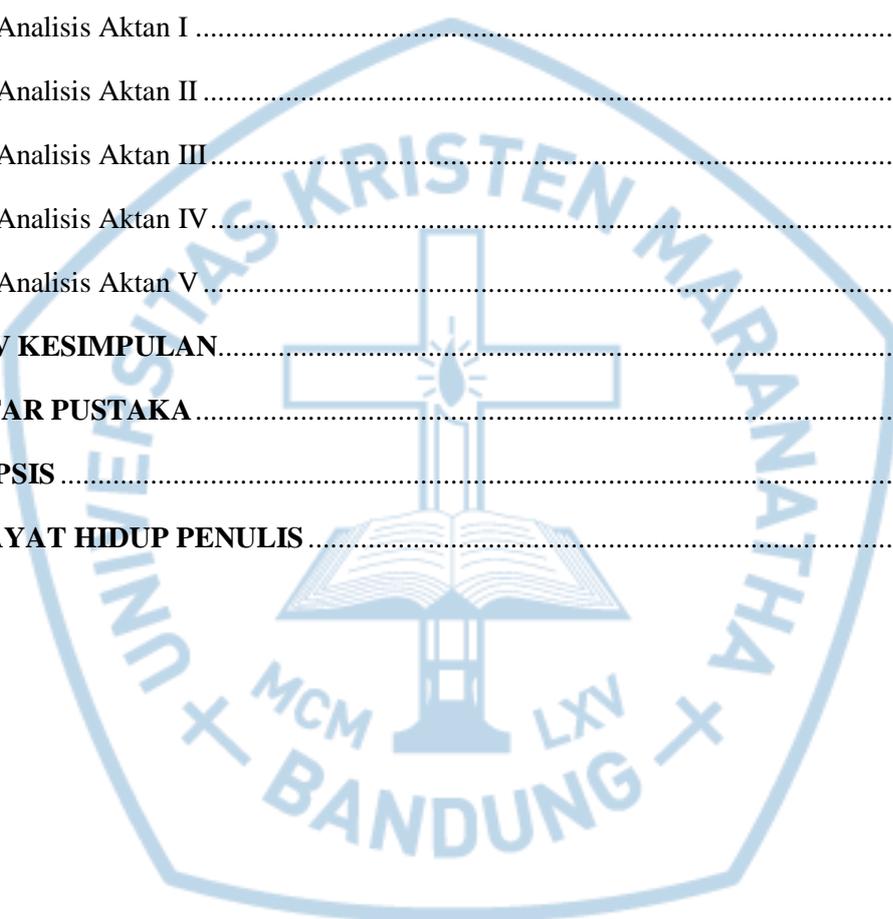
アニメ	ライブアクション
-	-

プロットの中に違い。

DAFTAR ISI

HALAMAN PENGESAHAN	i
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	ii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iii
KATA PENGANTAR	iv
DAFTAR ISI	vii
DAFTAR GAMBAR	ix
BAB I PENDAHULUAN	1
1.1 Latar Belakang	1
1.2 Rumusan Masalah	4
1.3 Tujuan Penelitian	4
1.4 Metode dan Pendekatan Penelitian	4
1.5 Organisasi Penulisan	6
BAB II KAJIAN STRUKTURAL DALAM KARYA SASTRA Error! Bookmark not defined.	
2.1 Struktural.....	7
2.2 Plot.....	8
2.2.1 Tahapan Plot.....	9
2.2.2 Jenis-jenis Plot	10
2.3. Struktural Naratologi (A.J. Greimas).....	11
2.3.1 Enam Aktan dan Tiga Aksis.....	12
2.3.3 Skema Aktan	12
2.3.4 Transformasi Aktan.....	13
2.3.5 Aktan Karakter/Non-karakter	14
BAB III STRUKTUR ANIME DAN LIVE ACTION “OOKAMI SHOUJO TO KURO OUJI”	18
3.1 Ringkasan Cerita “Ookami Shoujo to Kuro Ouji”	18

3.2 Karakter	18
3.3 Plot Anime “Ookami Shoujo to Kuro Ouji”	27
3.4 Plot Live Action “Ookami Shoujo to Kuro Ouji”	36
BAB IV AKTAN DALAM ANIME DAN LIVE ACTION “OOKAMI SHOUJO TO KURO OUJI”	46
4.1 Aktan Anime “Ookami Shoujo to Kuro Ouji”	46
4.2 Aktan Live Action “Ookami Shoujo to Kuro Ouji”	62
4.3 Analisis Aktan I	77
4.4 Analisis Aktan II	78
4.5 Analisis Aktan III	78
4.6 Analisis Aktan IV	79
4.7 Analisis Aktan V	80
BAB V KESIMPULAN.....	82
DAFTAR PUSTAKA	x
SINOPSIS	xi
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xv



DAFTAR GAMBAR

Gambar 3.1 Foto pria versi <i>anime</i>	48
Gambar 3.2 Erika sedang kencan bersama Kimura.....	52
Gambar 3.3 Erika merawat Kyouya pada versi <i>anime</i>	53
Gambar 3.4 Erika menjadi berdebar-debar.....	56
Gambar 3.5 Kyouya yang marah kepada Reika.....	59
Gambar 3.6 Kusakabe menemani Erika versi <i>anime</i>	60
Gambar 3.7 Erika memberikan coklat kepada Kusakabe.....	61
Gambar 3.8 Foto pria versi <i>live action</i>	65
Gambar 3.9 Sanda menemani Erika dan mereka sedang mencari kesempatan untuk mengambil foto.....	65
Gambar 3.10 Erika sedang kencan bersama Kamiya.....	69
Gambar 3.11 Erika merawat Kyouya pada versi <i>live action</i>	70
Gambar 3.12 Erika berdiam di depan apartemen Kyouya.....	72
Gambar 3.13 Kusakabe menemani Erika versi <i>live action</i>	75